

企業の環境への取り組みについて高校生が感じたこと

平成 30 年 11 月 1 日

公益社団法人 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会 (NACS)

消費者教育委員会 環境グループ

環境学習の一貫として、NACS による環境授業(「ファッションの裏側を知っていますか?」)に続き、様々な業種から10の企業・NPOの協力を得て、3時間目、4時間目に企業等の環境への取り組みの授業を行いました。生徒は希望の企業等の授業を受講しています。本報告書は、企業等の環境への取り組みを紹介する環境授業を実施した後に行ったアンケートから高校生が感じたことを企業別にまとめました。

アンケート実施概要

調査日:平成30年10月9日

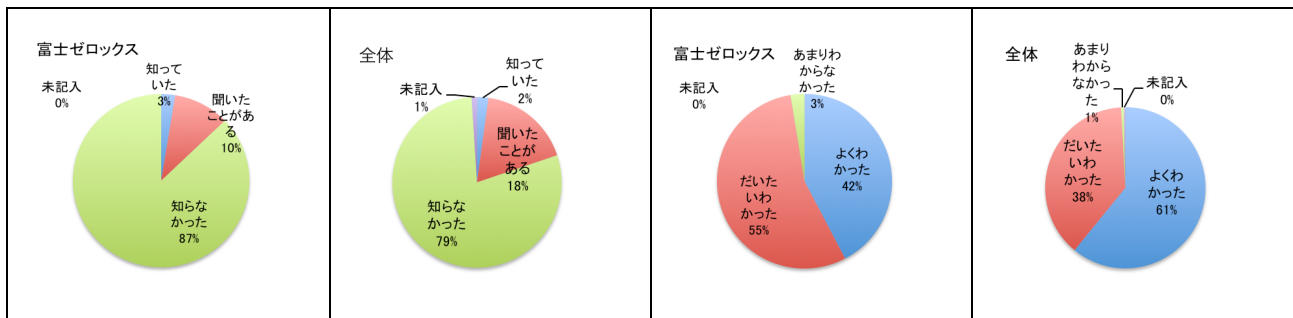
調査対象:神奈川県立海老名高等学校 1年混合クラス 全78名 回収率 100%

協力企業:富士ゼロックス株式会社

Q1. 授業を受けた企業の「環境への取り組み」について知っていましたか?

Q2. 授業の内容はわかりましたか?

企業等別 (n=78)、全体 (n=691)



Q2で答えた理由を聞かせて下さい。

<よくわかった、だいたいわかった>

講師の説明が上手だったから。
分かりやすい説明でした。
部品一つ一つがとても大切に扱われているのだということがわかって、改めてこの会社が行っていることは素晴らしいことなのだなと思った。このような会社が増えてほしいと思った。
説明がしっかりしていたのを、一度考えさせることで、色々な発想が生まれて考えやすかったため。
実際に部品を見せてくれたり、スライドの画像つきでイメージしやすかったから。
パワーポイントを使っていたので、目からも理解することができた。メンバーの方が教室をまわっていたので疑問点をすぐに解決することができた。
班でのワークやクイズでわかりやすく授業が受けられた。
講師の方がとても分かりやすい説明をしてくださったから。
グループワークなど、1人1人自分で考えることが多く、説明も分かりやすくてよかった。実際に製品を見てみて初めて気付くことが多かった。

説明がていねいだったから。話し合いのとき、企業の方が来て教えてくれたから。
実物や部品を実際に見ながら説明してもらったから分かった。
実際に部品を見ながら説明が聞けたからわかりやすかった。また、みんなで考えながらできたからよかった。
自分が知らなかったことが大半の中で、どのような素材がどのように使われて、更にどのように分別されているのか知ることができたから。
実際に部品や分解されたものを見せてくださったので、頭の中で本物をイメージしながら考えるということがなく、グループワークやお話に集中することができたからです。
話し合いなどをして、しっかり内容を理解してから、具体的にパワーポイントの資料を使って説明をもらったので、かなり分かりやすかった。
環境に配慮した部品の設計や、部品を分別する際の難しさ等、細かい所まで詳しく教えてくれたため。
コピー機内部の部品を自分の目で見ることができたから。
実際にユニットを見ながら話を聞いたから。
質問をすることで、集中して聞くことができた。コピー機の1つの部品にまた多くの部品があることを知らなかった。
企業全体で取り組んでいることが具体的で分かりやすかった。
説明がゆっくりでわかりやすかったから。
先生がイケメンすぎて、つらみ。
部品など実物を見た状態で説明してくれたから。
富士ゼロックスさんの丁寧かつおもしろい説明のおかげでございます。
3Rは部品ごと、種類ごとに分けて、リサイクルするのかりユースするのかを考えている。
使えなくなった部品でも再利用して無駄をなくすところを詳しく説明していたから。
リユースやリサイクルは身近に感じる言葉だったので。
個人やグループで考える時間があって、自分の意見を持つことができたので。
それぞれの部品の性質や素材などの話はとても難しかったけど、それをどう利用するのか、その上で何が大変なのかはだいたい理解することができた。
使わなくなったコピー機をそれぞれ分別して再利用していることが分かったから。
コピー機を分解した後の分別、リサイクルの方法が分かった。
3つのRについてよく知ることができた。これからは物によって、これはどうすることが大切。分別にはいろんな大変なことがある。
自分たちで考えるのが多いから理解が深まる。
実物を見られたから、想像がしやすかった。
細かい部品が集まったものの分別に6分しかかからないことを知り、プロの仕事のすごさを感じられたから。
コピー機の部品をどれだけ再利用しているかが分かった。
分別する時の注意点やリユースできるかりサイクルにするのかの基準がわかった。
実際の部品を手にとって、部品の総数のクイズなど予想と違うことがあって interesting だった。
班ごとに話し合い、他班の意見を聞きながら理解を深められたけど、少し難しかったから。
本物の部品を実物で見れたから。
自分達で実際に考えることが多かったので、記憶に残りやすかった。
元から、コピー機の部品がどんなものでできているかを全く知りませんでした。モーターの分別はできると思っていましたが、実際に見ると、とても細かくて分別がむずかしいことがよくわかりました。

部品のすべてがリユースできることに驚いた。ゴムなども消耗が少ないものを使っていてびっくりした。
説明がまあまあいい。
説明が分かりやすかった。
図があったから。
3Rを活用し、様々な工夫をしていること。
部品の分別などがよくわかった。
製品に使われている原材料と構造が複雑で、「環境」という言葉につなげにくかった。
詳しく説明して下さったので分かりやすかったから。部品もあって実際に見れて良かった。
図などを映し出して説明してくれたのが分かりやすかった。
実際に、その物を使って説明してくれたため、わかりやすかった。
どのようなことを意識して取り組んでいるか分かったから。
部品1つ1つが環境へ配慮したものになっていて、すごいと思いました。
普段あまり触れないものだったので、実感がわかなかった。プリンターはあまり興味がないので、中にゴムが入っていたことに驚いた。
実際に部品に触れることで、どこにどんな部品があって、どういう素材でつくられているのか知れたから。
リユースやリサイクルなどの区別についてはよく分かった。
実際に分別をしていないので、どのくらい分別が難しいかとか分からないから。
話が分かりやすかったです。たまに少し難しかったです。

<あまりわからなかった>

分解の工程などが難しくてわからなかった。
難しい言葉を使ったから分かりにくかった。

Q3. 授業を受けた企業の「環境への取り組み」について感想などを自由に書いてください。

自分たちが普段使っているものについて詳しく知ることができた、コピーに内蔵される部品1つ1つが次に分解して使いやすいようになっていたり、無駄をなくす工夫がされていることを学ぶことができた。
デザインの段階から環境への配慮をすることが、とても環境についてよく考えられていると思った。
省エネ大賞はすごいと思いました。御社が行っている取り組みが他社などに広まれば良いと思いました。
今まで使っていたものがリユース、リサイクルができるかどうかを考え、自分の力でそれができるなら実行していきたいと思いました。
3Rにとっても気をつけていて、再利用できるように工夫がされていた。
環境のことだけではなく、消費者のこともきちんと考えて作っていて、すごいなと思った。
こんな色々考えて細かいとこまで無駄にせずに取り組んでいてすごいと思った。
たくさんの部品が集まって1つのものになっていると気づき、物を大切にしていきたいと改めて思った。また、部品の1つ1つの大切さに気づかされ、驚いた。
まだ使える部品は再び使ったり、資源や燃料として使うという取り組みは、ほとんど資源を無駄にしないのがすごいと思いました。
一般企業がそこまで環境に対して配慮していると思っていなかった。リデュース、リサイクルのしやすい部品を使うといいと思った。
素晴らしいです。是非もっとより良いものを作ってください。

1つ1つの部品を分解して再利用してと環境への取り組みには時間がかかって大変だと思いました。
1つ1つの細かい部品でも、リサイクルやリデュースだけに限定せず、たくさんの方に視野を広げて考えているのがいいと思った。
コピー機の部品も一度使ったら終わりではなく、リユースできる素材を使っていてすごいと思いました。
軽量化など、どんどん環境にやさしくなっていると思った。
自分の知らないところでリサイクルやリユースが考えられていたと思うと、とても感動した。
つくった後のリユース、リサイクルだけでなく、つくるときの部品の素材にこだわったりすることでリサイクルしやすくなる場所がいいなと思いました。ありがとうございました。
普段何気なく家やコンビニなどで使われているプリンターやコピー機などが78個の部品できているということを初めて知った。環境に対する態度が大きく変わった。
環境に対しても配慮していてスゴイと思いました。
コピー機という大きな物の再利用はあまり想像したことなかったのですが、今回の授業でとてもよく分かった。部品1つ1つを分解して、どんなに細かいものでも何か役に立つように考えていたり、その取り組みを社員や外国の会社にも広めて、富士ゼロックス全体で環境を守る活動をしているのはとてもすごいと思った。私も普段から何かするときに、あまりゴミを出さないようにや、何か役に立てられるかを考えたい。
コピー機の生まれ変わりを見て、リユースのところに全部丸がついていたのに驚きました。
単に環境を気にかけるだけでなく、分別なども効率を考えて行われていたのが、すごく伝わって印象的でした。
設計の段階で分別しやすくするなどの工夫があった。
使用するだけでなく、その後のことも考えていて、社会のことも考えていて、すごいと思いました。普段ではできない体験をすることができました。
どう再利用などするか考えるだけでなく、再利用することを楽にするために、構造や分解の仕方に工夫があって、環境に優しく設計されていると思った。
作っている機械の部品をできる限り3Rに気を付けて再利用をしているので、自分もできる限り3Rをしようと思いました。
部品一つ一つをリサイクルやリデュースできるように組み立てたりして、なるべく無駄にしないようにしていてすごいと思った。
国内展開だけでなく、海外展開をしている企業の中で、このような環境を守る活動が出来ているのがすごいと思った。分別なども細かく行っていて共有できているのが更にすごいと感じた。
原材料から商品をつくるための機械、商品が使い終わった後のことまで「省エネ」ということを徹底されているのはすごいと思いました。
機械に使っている部品のほとんどを再利用しているのはすごいと思った。会社内でたくさん工夫をしていて、環境に良いものを作っているんだと思った。
部品をそのまま燃やして捨てたりするのではなく、再資源化して再利用したりと、環境に配慮している点が素晴らしいと思いました。
部品のリユース、リサイクルをしていた。コピー機をそのままリユースしていることもあると聞いて、環境に優しいと思った。
設計の時から、分解する時にどうしたらはずしやすいかなどを考えて設計しているのがすごいと思った。
自宅のすぐそばにゼロックスがあり、社会見学に行って説明をもらったが、その時はあまりピンとこなかったが、今、知識がある状況で聞くと、とても素晴らしい活動だと思う。
自分も環境が良くなる取り組みについて知り、協力していきたいと思った。
理解するのが難しかったけど、ためになりました。

細かい一つの部品に費用削減をしたり、小さなことにもしっかり取り組んでいることがすごいと思いました。
どれだけ時間とお金をかけずに環境への取り組みを工夫して行うことの重要性を知った。
色々な工夫をし、使えない部品もエネルギーとして使うのはいいと思います。
知らないことをたくさん知れ、自分もできることはやろうと思った。
使えるものは再使用したりして資源を無駄にしない取り組みはよいと思います。
部品などが細かかったり、数が多かったりして、リサイクルすることは大変かもしれないけれど、大切な作業であるということが分かった。
分別やリサイクルによって、今まで無駄にしてきた資源をまた利用できるように最大限の活用技術が詰め込まれていてすごいと思った。次にコピー機を使うときには、その過程も考えて大事に使っていきたいと思った。
班で話す時間が多くてよかったです。しかし、黒板の文字が小さかったかな…と思いました。
色々な話があったが、元々リサイクルできなかつたようなものをリサイクルできるようにするのはとてもすばらしいと思う。そのような活動が増えていけば、世の中の無駄な資源がなくなり、すべて有用なものにできると思う。
これからは物によって、これはどうすることができるとかを常に考えて、行動しようと思った。
リサイクルとリユースの基準が難しそうだと思った。分別がすごく大変そう。大変な分別をしている人たちがいるから、それに比べたらごみの分別は楽なので、しっかりやりたいと思う。
リサイクルをして、ぎりぎりまでゴミを出さない工夫がされていた。
3Rに取り組み、費用の削減と環境への配慮の2つを両立させていることが難しいところだと思った。
日本の企業だから日本国内での取り組みが中心だと思っていたが、アジア、オセアニアでも展開しているとは思わなかった。
リサイクルするにも費用がかかるので、いかに低予算でできるかも大事だと思った。
小型化、軽量化に取り組むのは、環境にも消費者にも優しくいいと思った。
その構成部品に合ったリユースやリサイクルの方法が考えられていたり、様々な場面において色々な工夫がされていてすごいと思った。
使えなくなったコピー機の処理への考え方の改善など、環境に配慮しているのがよく分かりました。
自分が想像していたよりも全然多くの部品をリサイクルしているということがわかり、びっくりしました。また、それを知って思ったことは、分別をすることがとても大変だなと感じました。
私が一番良いと思ったのが、あらかじめ再利用がしやすいようにコピー機の部品を工夫していることです。つくる時から再利用のことを考えているのは、とても地球にやさしいと思いました。また、同人誌などはこういった会社から本をつくられているんだなあ…と新たなことを知れてよかったです。たくさんのお話ありがとうございました！
むずかしい。
実物があったりして、話の内容がわかりやすかった。
色々よく考えていて、すごいと思った。
3Rを活用することは有限であるエネルギー資源において、とても大切なことだと思います。自分たちも3Rを活用することはできると思うので、見習ってみたいです。
しっかり分別して原料に戻したり、リサイクルしたりしているところがとてもよいと思いました。
アジア、オセアニアと日本以外の国にも、富士ゼロックスの自然を良くするための活動が広まっていることを知って、自分自身にも出来ることがあるんじゃないか、1人1人の気付きで環境問題を良い方向に変えていけると思った。
3Rができるように部品を設計していて、環境に優しいコピー機だったことを知った。大変そうだが、良い取り組みだと思った。

こんなに環境について取り組んでいるとは知らなかったです。リデュース・リユース・リサイクルを考えて、機械を設計しているところがすごいなと思いました。
前々から、環境への取り組みを何かしらしているのだろうとは思っていたが、ここまで気をつけていることには驚いた。
役目を終えて戻ってきた製品で、使える所は使えるように設計段階で考えていて、実際に部品の中で無駄になる所が無いように環境に配慮している所が良いと思いました。
一つ一つ環境のこと関連づけて取り組んでいてすごいと思った。
小さなことでも、たくさんやると、大きな取り組みになると感じました。すごく工夫が部品1つ1つにあつてすごかったです。
ある程度は再使用ができていたと思うが、焼却してしまう部分はどうしても出てきてしまっているので、より再利用しやすい素材を使ってほしい。
3Rを中心に、自宅でも分けられそうだなと思った。のこりの0.1%の非資源はなんだろう。
ほとんどまったく可燃ゴミを出していないので、すごいと思った。
企業も「環境への取り組み」について、しっかりと考えているんだと分かった。
環境への取り組みについて、自分が思ったよりも、たくさんの環境への配慮があつて、すごいなと思いました。特に99.9%再利用しているのがすごかったです。
実際に見た部分の分解がプロだと6分でできることに驚いた。環境のために3Rを実施していて良い会社だと思った。

以上